第3章 産業廃棄物発生量等の比較

第1節 前回調査結果との比較

1 発生・排出状況の比較

平成16年度の発生量、排出量を前回調査(平成12年度実績)と種類別に比較すると、この4年間で、 発生量(農業、鉱業、医療業除く)は919千t(25%)、排出量は1,048千t(32%)増加している(図 3-1-1)。

なお、グラフは発生量を比較したものである。

業種	平成16年度 平成12年度			+#	増減	
***			1		1	
種類	発生量	排出量	発生量	排出量	発生量	排出量
医療業含む合計	4,543	4,320	3,620	3,268	923	1,051
合計	4,538	4,315	3,619	3,267	919	1,048
燃え殻	26	26	10	10	16	16
汚泥	2,128	2,125	1,760	1,700	368	425
廃油	129	112	61	60	68	52
廃酸	36	28	45	41	-9	-13
廃アルカリ	102	99	53	53	49	46
廃プラスチック類	190	173	119	115	71	58
紙ぐず	10	10	4	4	6	6
木(ず	69	64	69	63	0	1
繊維くず	1	1	1	1	0	0
動 植物性残さ	102	99	38	35	64	64
ゴムくず	3	3	1	1	2	2
金属くず	232	76	293	65	-61	11
ガラスくず等	133	133	92	88	41	45
鉱さい	88	86	109	108	-21	-22
がれき類	1,240	1,232	912	869	328	363
はいしん	44	44	52	52	-8	-8
その他 産業廃棄物	4	4	0	0	4	4

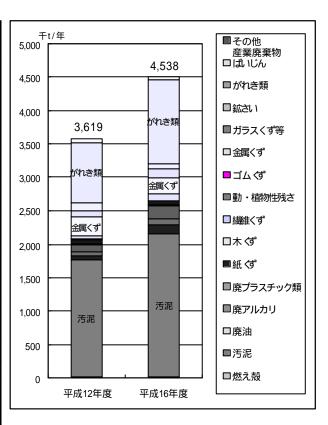


図3-1-1 種類別の発生量・排出量の比較

業種別に比較すると、運輸業(-8千t)が減少したが、建設業(349千t)や製造業(475千t)、電気・水道業(102千t)などは増加しており、排出量も同じ傾向である(図3-1-2)。

なお、グラフは発生量を比較したものである。

業種	平成1	6年度	平成12年度		増減	
種類	発生量	排出量	発生量	排出量	発生量	排出量
医療業含む合計	4,543	4,320	3,620	3,268	923	1051
合計	4,538	4,315	3,619	3,267	919	1,048
建設業	1,440	1,431	1,091	1,042	349	389
製造業	2,493	2,283	2,018	1,779	475	504
電気·水道業	565	565	463	403	102	162
運輸業	4	3	12	12	-8	-9
卸 小売業	33	31	31	29	2	2
サービス業	3	2	3	3	0	-1
医療業	5	5	1	1	3	3

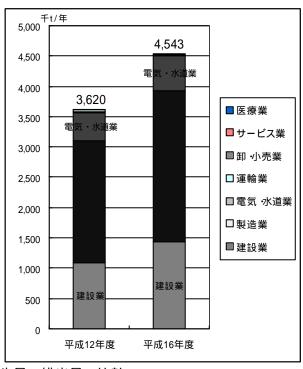


図3-1-2 業種別の発生量・排出量の比較

2 処理状況の比較

発生量に対する各処理量の割合を前回調査と比較すると次のとおりである。

発生量は増加しており、その処理については、減量化量及び資源化量は増加し、最終処分量は大幅に減少している。

	発生量	排出量	減量化量	資源化量	最終処分量
平成12年度	3,619 (100%)	3,267 (90%)	1,791 (49%)	1,482 (41%)	345 (10%)
平成16年度	4,538 (100%)	4,315 (95%)	2,434 (54%)	1,921 (42%)	167 (4%)
増減 (率)	919 (25%)	1,048 (32%)	643 (36%)	439 (30%)	-178 (-52%)

表3-1-3 処理状況の比較

第2節 排出状況の将来見込み

排出量の将来予測は、次の考え方で行った。

産業廃棄物の排出原単位及び処理形態も将来に渡り一定であると仮定して、各種活動量指標を将来推計し、推計した活動量指標に平成16年度の原単位を乗じて排出量等を予測した。

業種別、種類別排出量の将来見込みは、図3-2-1、図3-2-2に示すとおりである。

任t/年)	H16	H21	H26
建設業	1,431	1,321	1,248
製造業	2,283	2,349	2,403
電気 水道業	565	717	837
その他	41	37	32
排出量計	4,320	4,424	4,521

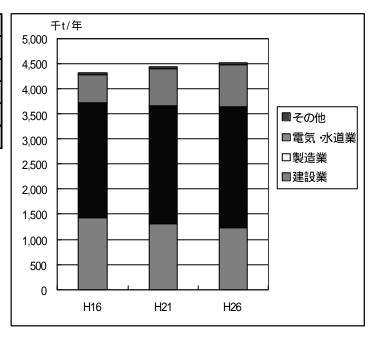


図3-2-1 業種別排出量の将来見込み

任t/年)	H16	H21	H26
汚泥	2,126	2,308	2,454
がれき類	1,232	1,141	1,080
廃プラスチック類	174	177	180
ガラスくず等	133	135	137
廃油	112	113	114
動植物性残さ	99	102	105
廃アルカリ	99	102	104
鉱さい	86	88	90
その他	258	258	258
排出量計	4,320	4,424	4,521

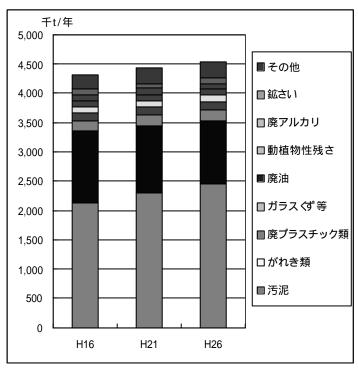


図3-2-2 種類物排出量の将来見込み